

大阪市会議員 武直樹 市政報告

問い合わせ先：武直樹市民協働事務所 〒544-0015 大阪市生野区巽南1-2-3 ☎ 06-6753-6714

議員活動の「見える化」を進めています！！

「議員は日々、何をしているのか?」「議会に行かない日は何をしているのか?」と、よく聞かれます!

→ → → 継続的に、政務活動、調査研究活動しています!!

議員が議会で質疑、提案するためには、それぞれの案件について十分な理解が必要になります。皆さんからいただいた相談からスタートして、現状の施策の何が課題なのか?現状分析と課題を整理します。そして、今できること、できないことは何か。優先順位はどうなのか?を明らかにしていきます。そのための手段として、ヒアリング勉強会、実地の調査、視察等を行っています。

対話座談会の開催

今期は、対話による政策づくりを進めています。その手段のひとつとして対話座談会を開催しています。6月・7月で7回開催しました。市政への身近な疑問や要望を直接聴くことができ、参加された方も問題意識を共有していけるので、大変喜んでいただいています。みなさんからご意見、ご相談、ご要望をいただき、その場で答えられないものは次回の対話座談会に回答することで共有していきます。継続してプロセスの見える化を進めていきます。誰でも参加できますので、ぜひお越しください。



各座談会の様子

出された意見の一部 ▶▶▶

- ・防犯カメラについてももう少し補助金が出せないのか?
- ・街路樹の剪定、道路の補修はどういう優先順位で行っているのか?
- ・近所の認知症の方の対応はどのようにしたらいいのか?
- ・敬老パスの3000円負担はやはり重たい。
- ・学校再編の件は、現在どういった状況になっているのか?
- ・子ども食堂は生野区にはどれぐらいできてきているのか?
- ・路線バスの本数が少なくなりどうにかしてほしい。
- ・障がい者の就労支援について
- ・生野まつりのパレードのトイレについて
- ・公務員の退職金、人事評価について

今後の対話座談会の日程

各回：定員15名程度

座談会後は、会費制(1500~2000円)で交流会を開催しています。座談会、交流会参加希望の方は、下記の内容を 電話(06-6753-6714)・E-mail : take@take-naoki.com でご連絡いただくか、下記にご記入して FAX(06-6753-6713) まで。

勝山地域 【日時】 9月30日(金) 15:00~16:30
【場所】 おひいさん(生野西1-15-7)

北巽地域 【日時】 10月7日(金) 18:30~20:00
【場所】 八区公民館(巽北2-20-17)

東桃谷地域 【日時】 9月23日(金) 19:00~20:00
【場所】 よりあい処 菜の花(勝山北2-11-22)

生野地域 【日時】 10月15日(土) 15:00~16:30
【場所】 生野会館(生野東3-10-31)

新今里地域 【日時】 10月1日(土) 15:00~16:30
【場所】 今六会館(新今里6-13-15)

林寺地域 【日時】 9月18日(日) 15:00~16:30
【場所】 どりー夢館(林寺3-4-3)

お名前				電話番号	()
ご住所	〒				
参加希望日	月	日	交流会	出	欠

地下鉄事業・バス事業ヒアリング・視察(平成28年7月5日)

交通水道委員になったので、覚悟を決めて一から勉強中です。まずは、役所で理事者から地下鉄事業、バス事業、水道事業の議論経過についてあらためてレクチャーしてもらい説明聴取。

実地調査では、地下鉄は、京橋駅にて、コムズガーデンとの防災合同訓練、防災設備、駅の概要、役務機器、ホーム柵等の説明聴取。バスは、住之江営業所(大阪シティバスへ委託)にて、営業所概要説明、点呼視察。また、森ノ宮にある職員の研修施設「輸送の生命館」にも行かせていただきました。



視察の様子

生野区内学校視察(平成28年7月22日)



小学校を視察

7月22日、生野区選出市議員団5人で教育委員会事務局、区役所とともに、区内の学校施設補修箇所などの視察へ。今年、生野中学校、林寺小学校、舎利寺小学校、巽中学校、大池中学校へ。美術室や技術室などの特別教室への空調整備、エレベーターの設置、雨漏り、トイレの補修、プールの補修などなど、たくさんのご要望をいただきました。生野区選出議員5人全員でその場で確認でき、教育委員会の担当者の回答とともに、現状と課題をその場でお返しできるので意義を感じています。



施設の状態を確認

地域共生型福祉サービス(モデル事業) 開設セミナー開催(平成28年7月16日・23日)

武直樹が提案して生野区から始まりました、地域共生型福祉サービスが、ついに今年から大阪24区においてモデル事業として実施可能になります。高齢者がデイサービスに通いながら、例えば子ども達と日常的に触れ合い、また障がい者や障がい児も、高齢者と触れ合うそんな形が制度としても可能になります。その開設セミナーが生野区で2回にわたり開催され、計102名の参加がありました。



開設セミナー告知チラシから引用

した。国でも地域共生社会を目指し、本部長に就いた塩崎恭久厚労相が「地域共生社会を福祉改革の哲学の基本コンセプトと位置づけ、今後の制度改革などに生かしていく」と述べています。引き続き応援してまいります。

武
な
お
き

顔が見えるまちづくりで、
すべてのひとに出番と居場所を!!

いいね!
お願いします
Facebook

大阪市の議員・社会福祉士・ケアマネジャー

プロフィール 1972年(昭和47年)12月26日生。同志社大学大学院社会福祉学専攻博士課程(前期)修了。生野区社会福祉協議会職員として7年間、生野区の福祉のまちづくりに携わる。NPO法人いくの市民活動支援センターを立ち上げ、社会福祉士・ケアマネジャーとして、大阪市、生野区のまちづくりに奮闘中。2011年(平成23年)4月より大阪市の議員。現在2期目。子ども3人と妻の5人暮らし。